

ゆり北夏祭りのお知らせ

時 : 8月24日(土)
8月25日(日)

場所: ゆり北商店街広場

みんなできてね !!

エンジョイゆり北夏祭り

8月24日(土)、25日(日)に開催

先月号でお知らせしましたように、今年の夏祭りは、8月24日、25日の両日に開催します。

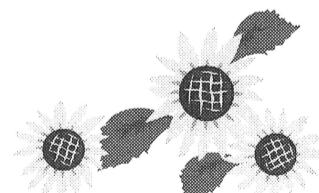
地域の和を広げる絶好の機会です。一夏の素敵なお思い出となるよう、みんなで楽しい夏祭りにしていきましょう。

平成14年ゆり北夏祭りプログラム

8月24日(土)	プログラム	持ち時間
15:00	虎舞	—
~15:20	小野上温泉太鼓セッティング	—
15:30	小野上温泉太鼓	0:30
16:00	休憩	0:20
16:20	小野上温泉太鼓	0:30
16:50	バトンクラブ・ティーチャーズセッティング	0:10
17:00	新町小バトンクラブ+ティーチャーズ	0:50
17:50	ゆりの木会・スマイル会セッティング	0:20
18:10	ゆりの木会・スマイル会	0:30
18:40	三叉路セッティング	0:20
19:10	三叉路	0:30
19:40	ニューサウンドセッティング	0:30
20:10	ニューサウンド	0:30
20:40	休憩	0:20
21:00	ニューサウンド	0:30
21:30	終了	

8月25日(日)	プログラム	持ち時間
15:50	ハワイアンセッティング	0:20
16:10	ハワイアンバンド	0:30
16:40	太鼓セッティング	0:10
16:50	太鼓	0:30
17:20	CPUセッティング	0:20
17:40	CPU	0:40
18:20	ニューサウンドセッティング	0:30
18:50	ニューサウンド	0:40
19:30	休憩	0:20
19:50	ニューサウンド	0:40
20:30	終了	

*予告なく変更されることがあります。ご了承下さい。



ゆり北

第217号 (20期第4号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-11-511

TEL 03(3977)0228番

発行責任者 咸原継雄

備蓄倉庫などを見学

こんなものも備蓄されています

六月二十七日(木)から二十九日(土)まで団地内の赤塚新町小学校では、児童の保護者のためだけではなく、地域に開かれた学校を目的とした学校公開が行われました。

自治会では、土曜日の二十九日を利用して、自治会世話人及び役員、管理組合理事を対象とした、学校内の備蓄倉庫、保健室、非常用井戸の見学会を開催しました。

二十名弱の参加者は、体育館入口で受付を済ませた後、横山校長先生の案内でもまず保健室に向かい、養護の不破先生から、保管されている医薬品等の説明を受けました。特に、拠点避難所(区内に八校しかない重要な避難所)という位置づけから、医師が使用するための物であつて、私達が自由に使える物ではないとの説明でした。

次に二階の備蓄倉庫に移動しました。室内一杯に設置された手動式の移動棚には、仮設トイレ、石油レンジ、投光器、テント、ブルーシート、アルファ米、クラッカ(非常食)、松葉杖など、様々な物が保管されていました。

ただ、これらの品を一階に運ぶにはいる状況を興味深く見学しました。人海戦術なのか、とか、バーナーはあるのにその燃料はどうするのかと見えた質問が出ました。学校は場所を提供して鍵を預かるのみで、管理は区の防災課が担当しているため、保管品の使い勝手も含めて、自治会から防災課に問合せることにしました。それでも地下二百メートルから出ていた様子でした。

それでも地下二百メートルから出ていた様子でした。そこで地下二百メートルから出ていた様子でした。そこで地下二百メートルから出ていた様子でした。

井戸を含めて学校の施設も意外と知られていない様子で、空き教室が倉庫になっているには大変驚いていましたので、今回の企画も大きいに役に立つたのではないかと思います。

(防犯防災担当 安倍)

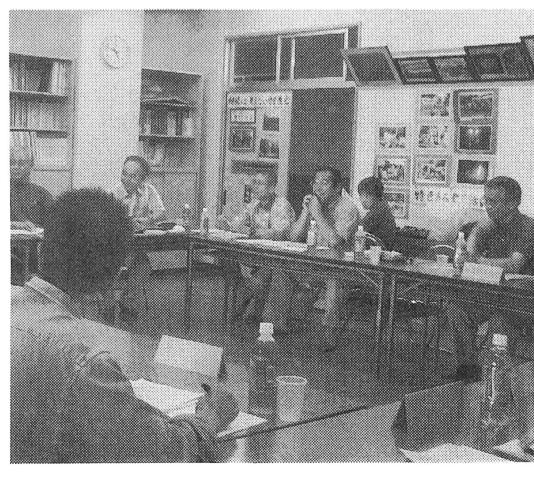
ゆり北内での青少年の深夜徘徊、建物内へのゴミの投棄等の問題は、未だ解決していません。痴漢問題についても、パトロール実施等の対策を含め、未然に防ぐための対策を講じていく必要があります。

この会は、毎年一回、ゆり北自治会防犯部が中心となつて開催しているもので、自治会、高島平警察署、小学校、中学校等の関係者により、地域の防犯に関する情報交換を目的としています。

今回の地域防犯懇談会では、ゆり北並びにゆり北近隣の児童・青少年の非行防止、痴漢等の対策、交通安全指導、等について意見交換を行いました。

誰もが安心して安全に暮らせるゆり北を築き上げていきましょう。

安全な街を、安心できる街を — 地域防犯懇談会 —



ものと思っておりまます。詳細はわかり次第お知らせします。

東京都福祉局、板橋区企画調整課、計画推進課、都市公團等への働きかけが効を奏した

都に申請

◆◆三十二番地問題速報◆◆

●慈誠会、デイケア開設を東京直前の二十四日、デイケアの併設を申請した事が判明しました。翌二十五日には慈誠会より直接電話があり「要望のあつた、デイケアについて一貫してデイケアは設置しないと拒否して来た医療法人慈誠会が、東京都に提出する計画概要の締切り七月二十六日直前、十五名週六日として延九〇名の規模で開設する計画書を東京都に提出しましたのでよろしくお願いします」との事でした。自治会の強い要望と、

